

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	自動車と道路が連携した円滑、安全・安心な次世代ITSに関する検討に係る経費		<b>担当部局</b>	道路局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H24/H25		<b>担当課室</b>	道路交通管理課 ITS推進室		室長 奥村 康博		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	5 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保 15 道路交通の安全性を確保・向上する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	円滑、安全な交通を確保するため、自動車と道路が連携した次世代ITSの実現に向けて、官民連携によるACC(車間距離制御システム)搭載車両を使用した実証実験を含む技術・安全面の検討や、渋滞等に対する効果分析を推進。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	都市間高速における渋滞のうち、勾配変化部(サグ)に起因する渋滞は約6割であり、喫緊の対策が必要となっている。また、交通事故による死傷者数は依然として高い状態で推移しており、対策が必要となっている。このことから、円滑、安全・安心な交通を確保するため、自動車と道路が連携した次世代ITSの実現に向けて、官民連携によるACC(車間距離制御システム)搭載車両を使用した実証実験を含む技術・安全面の検討や、渋滞等に対する効果分析を推進するものである。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算			100	159		
		補正予算			-	-		
		繰越し等			-	-		
		計			100	159		
	執行額			100				
	執行率(%)			100%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	自動車と道路が連携した円滑、安全・安心な道路交通の実現		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	官民連携によるACC(車間距離制御システム)搭載車両を使用した渋滞対策の実証実験を実施		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
					( )	( )	( )	
<b>単位当たりコスト</b>	-		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	道路交通安全対策費	159	-	-				
計	159	-						

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	道路交通の円滑化・安全性の向上に寄与	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	道路に係る行政ニーズに効果的かつ効果的に対応するための基礎的検討を実施	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該予算の執行は国土交通省で実施しており、全ての支出先を把握している。</li> <li>また、入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関により審議いただいている。</li> <li>平成24年度の結果を踏まえ、官民連携の下、安全運転支援システムの普及・発展を推進する必要がある。</li> </ul>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	1022

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

国土交通省  
(92百万)

検討の企画立案、実施

A. 国土技術政策総合研究所  
(62百万)

検討の企画立案、実施

【企画競争】

B. 民間企業(1社)  
(35百万)

路車間連携による高速道路サグ部等における交通円滑化対策の実現方策

【企画競争】

C. 民間企業(1社)  
(27百万)

高速道路サグ部における渋滞対策に効果的な走行実験に関する支援

【企画競争】

D. 民間企業(1社)  
(30百万)

自動車と道路が連携した円滑、安全・安心な次世代ITSに関する検討

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 国土技術政策総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
道路交通安全対策費	検討の企画立案、実施	62			
計		62	計		0
B. パシフィックコンサルタンツ・アイ・トランスポート(共)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
道路交通安全対策費	路車間連携による高速道路サグ部等における交通円滑化対策の実現方策に関する調査	35			
計		35	計		0
C. パシフィックコンサルタンツ(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
道路交通安全対策費	高速道路サグ部における渋滞対策に効果的な走行実験に関する支援	27			
計		27	計		0
D. 野村総合研究所・道路新産業開発機構(共)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
道路交通安全対策費	自動車と道路が連携した円滑、安全・安心な次世代ITSに関する検討	30			
計		30	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土技術政策総合研究所	検討の企画立案、実施	62	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パンフィックコンサルタンツ・アイトランスポート(共)	路車間連携による高速道路サグ部等における交通円滑化対策の実現方策に関する調査	35	随意契約	99.82
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パンフィックコンサルタンツ(株)	高速道路サグ部における渋滞対策に効果的な走行実験に関する支援	27	随意契約	98.88
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	野村総合研究所・道路新産業開発機構(共)	自動車と道路が連携した円滑、安全・安心な次世代ITSに関する検討	30	随意契約	99.57
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					